

**令和3年度
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（農業土木）】**

専門論文試験課題

<課題>

本県農業・農村は、温暖多照な気候と豊かな自然環境を生かした農業を展開しており、食料の安定供給をはじめ、国土保全や景観形成等の多面的機能、多彩な農村文化等かけがえのない価値を有しています。一方、農業・農村を取り巻く環境は、地球温暖化や激甚化する気象災害をはじめ、グローバル化の進展、さらには新型コロナウイルス感染症など、めまぐるしく変化しており、更には農業従事者の減少や高齢化が進行し、集落の衰退が現実のものとなりつつあります。

このような中、本県では「第八次宮崎県農業・農村振興長期計画」を新たに策定し、本県農業・農村が、担い手減少に伴う様々な課題や、災害・感染症等の危機事象を克服し、他産業の優れた技術や創造力などを積極的に取り組み、賢く稼げる農業の形を創り上げ、「持続可能な魅力あるみやざき農業」の実現を目指すこととしています。

そこで、「持続可能な魅力あるみやざき農業」を実現するために、農業土木職としてどのように取り組むべきか、あなたの考えを述べなさい。